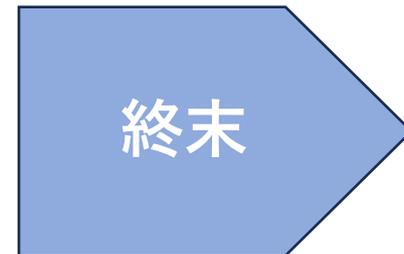


## 【取組内容】 単元（題材）の中で、個別最適な学びと協働的な学びが生まれる場面を設計する

単元（題材）の中で個別最適な学びが生まれやすい場面と協働的な学びが生まれやすい場面を整理し、各教科で基本となる学習の流れを確認した。

## 個別最適な学びを実現させるための学習展開



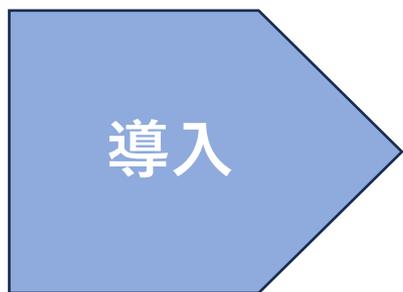
- ①問いをもつ
- ②予想を立てる
- ③学習内容を知る
- ④追究（求）計画を立てる
  - ・ 時間
  - ・ 方法
  - ・ 順番
  - ・ 情報活用
  - ・ 学習環境

- ⑤追究（求）する
  - ・ 教科書、資料集を理解する
  - ・ 動画を視聴する
  - ・ 追究シートに情報をまとめる
  - ・ 知識・技能を確認する
- ⑥教師のチェックを受ける
- ⑦特設の課題やパフォーマンス課題に取り組む
- ⑧学習を振り返る

- ⑨問いに対する自分の考えをまとめる

【取組内容】 単元（題材）の中で、個別最適な学びと協働的な学びが生まれる場面を設計する

## 協働的な学びを実現させるための学習展開



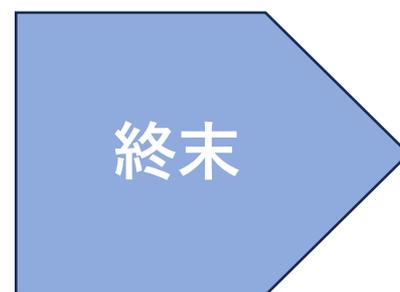
導入

- ① 問いを共有する
- ② 予想を共有する
- ③ 学習内容を共有する



追究（求）

- ④ 他者参照しながら追究（求）する
- ⑤ 友や外部と情報共有をしながら追究（求）する
- ⑥ 外部の専門家などから情報を得る



終末

- ⑦ 友のまとめや成果物を共有する

### 4 単元における個別最適な学び、協働的な学びについて

個別最適な学びを実現するために、4点を特に意識をした。1点目、学習の順番や時間の使い方を自分で選択できるようにした。2点目、誰の質問にいくつ答えるか、自分で選択できるように設定した。3点目、その人に合った有益な情報を、インターネットやアイデア集などを参考にして、内容、順番、使う英語など自由に選択できるようにした。4点目、質問や表現に悩んだ際に、教師の自作資料や、オンライン掲示板・スライド上で他者参照できるようにした。また、追究に関するシートなどはclassroom上にあげておくことで、いつでもどこでも参考にできるようにした。

classroomにアップした資料など



実際の流れと完成例・家族紹介スライド質問集・表現集・アイデア集・オンライン掲示板  
お助け動画・デジタルホワイトボードでの動画の撮り方

協働的な学びを実現するために、同じ選択をした人同士で相談したり、一緒に活動したりできるスペースを作る。また、オンライン掲示板にALTの先生にどんな質問をしたか記入することで、お互いに参考にできるようにした。

### 4 単元における個別最適な学び、協働的な学びについて

〈個別最適な学びを実現するために〉

- ・学習の手引きで学習の流れを確認し、個々の学習計画を立てる。
- ・教科書の資料だけでなく映像の資料を用意し、またインターネットでの情報収集と利用を取り入れ、追究の方法を各自が選択し、見通しをもった学習になるようにする。
- ・まとめのドキュメントを2種類用意し、調べてまとめることが苦手な生徒も自分のペースで取り組めるようにする。また、ドキュメント以外のツールの使用も許可していく。

〈協働的な学びを実現するために〉

- ・各自がまとめにつかっているツール（問題追究シート）を参照できるようにし、友達の追究の様子を参考にしたり、相談相手を見つけたりできるようにする。（必要により生徒がまとめたものを印刷して掲示し、それを参考に相談相手を見つけられるようにする。）
- ・学習問題3については、友達と一緒に追究することもよいものとする。

指導案（構想カード）の中に、この単元で特に意識をした個別最適な学びと協働的な学びの一体化を実現するための手立てについて記入をする項目を設けた。

# リーディングDXスクール事業【実践事例】

須坂市立東中学校（長野県）【指定校】

## 【取組内容】 情報活用能力を意識した各教科共通の指導案と振り返りシートなど

### 指導案

授業構想カード 10月29日(火) 5校時 3年1組 3年2組 合計44名 教科名(保健体育科)

単元名「体づくり運動」  
内容・指導事項 A 体づくり運動 イ 実生活に活かす運動の計画

1 評価規準

知識・運動	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
運動を継続する意義、運動の原則的な解決に向けて運動の取り組みに即けたい考えをもち、一人ひとりに関する考えを他者に伝えていく意をもち、健康・安全を確保したりしている。	自己や仲間の課題を発見し、合理的な体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いの課題を解決に向けて運動の取り組みに即けたい考えをもち、一人ひとりに関する考えを他者に伝えていく意をもち、健康・安全を確保したりしている。	主体的に学習に取り組む態度

R6 研究テーマ「目的意識をもって、粘り強く取り組む生徒の育成」との関連：教科で期待する生徒の姿

保健体育科では、子どもたちが今ある力で運動に没頭していき、その実現に向けて他者とかかわり合いながら試行錯誤して追究していく中で、運動の楽しさや喜びを感じていく姿を期待し授業づくりを進めてきた。今回は、自身の運動との関わりを見つめ直し、自分の運動目的に合った運動の計画・実践を何度も繰り返す、主体的・客観的に振り返り目標に合致した運動になっているのかを検討していく姿を期待する。

2 指導と評価の計画 計10時間

学習過程	学習活動 [単元の学習問題] (丸付き数字は授業時数)	学習評価 (つまずき点・困難に用いる支援)	評価に用いる評価
①	①体力テストの結果から自分の体力について知り、現在の自分の運動への関わりを考えたりして、これからの生活の中でどのように運動と関わっていくかを考える。 生徒にわたって運動を豊かに実践していくために、現在の生活に運動をどう取り入れていけばよいかを提示し、単元の学習問題を設定する。 自分の目的に合わせて、現在の生活に運動をどう取り入れていけばよいか		
②	(運動を行うための体力の向上、健康に生活するための体力の向上) ②自身の実践に合わせて目標を設定し、単元の学習計画を立てる。 ・学習の手引きで単元で学習する活動を確認し、計画を立てる。	学習の計画 スプレッドシート	
③	③～⑤ 活動1 ・運動を継続する意義、体の構造、運動の原則についてフォームで確認する。(チェックタイム1) 活動2 ・目標に合わせて資料を活用し、1週間の運動のスケジュールを行い、バランスの取れた運動の計画を立てる。 活動3 ・運動を実践し、目標に合致する運動になっているか確かめる。 活動4 ・作成した運動の計画と目標が合致しているのか、検討する(チェックタイム2)	運動計画シート フォーム (フォーム) 身のまわりの用 紙(スプレッドシート)	チェックタイム (フォーム)
④	特設の課題に挑戦する ・運動、食事、睡眠、休養を意図して1週間の生活の計画を立て、実践する。	特設課題用シート	

3 単元内自由進度を行う上での教師の手立て

学習の過程 (情報活用能力)	教師の支援	ICT
課題の設定	・生徒にわたって運動を豊かに実践していくために、現在の生活に運動をどう取り入れていけばよいかを提示し、単元の学習問題を設定する。 ・体力テストの結果から実践したり、今後の運動への関わりや、目標に合わせて運動の計画を立てる。 ・学習の手引きをクラスルームに提示し、生徒がスプレッドシートに単元の計画表を作成できるようにする。 健康の保持確認、調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立て取りまわす(健康に生活するための体力の向上を図る運動、運動を行うための体力の向上を図る運動) ②いつ、どこで運動するのか ③どのような運動を選択するのか ④運動強度、時間、回数	田
情報の収集	体育実技の冊子や運動に関する資料、保健の教科書の体力に関するページなどを提示し、自身の実感や目標に合わせた運動計画を立てられるようにする。また、インターネットでも適宜必要なことを調べよいくことを伝える。	MHK (for School)
整理・分析	・健康に生活するための体力向上コース、運動を行うための体力向上コースの例をスライドや用紙し、自分の実感や目標に合わせて選択、変更できるようにしておく。 ・スライド共に、友の追究を参考にしながら自分の考えを深められるよう他者参照できるようにしておく。	田
まとめ・表現	・運動を継続する意義、体の構造、運動の原則についてフォームで確認するチェックタイムを設ける。 ・毎時節の振り返りを行うためのスプレッドシートを用意する。 ・個々の願いや目標に設定した計画となっているのかを検討するチェックタイムを設ける。	田

### 導入場面

情報活用能力

- 課題の設定 : 単元の学習問題・各学習課題を認識する。
- 情報の収集 : 教科書を読んだり、動画資料等を見たりして情報を獲得する。
- 整理・分析 : 得た情報を学習シート(スライド)に整理したり、分析したりする。
- まとめ・表現 : 学習問題や学習課題に対する自分の考えをまとめ、表現する。

指導案(授業構想カード)を情報活用能力ベースとし、どの場面でもどの情報活用のプロセスが必要となってくるかを明らかにする。

単元の導入場面で、生徒に本単元における学習のプロセスを提示することで、単元を通して常に情報活用を意識しながら学習できるようにする。

# リーディングDXスクール事業【実践事例】

須坂市立東中学校（長野県）【指定校】

【取組内容】 情報活用能力を意識した各教科共通の指導案と振り返りシートなど

## 振り返りシート

単元名						
単元の学習課題						
○情報活用能力（学習の過程）						
時間	月・日	計画（予定）	情報活用	実際	分かったこと	振り返り ◎・○・△
1						見直し ◎ 諦めない ◎ 興味・関心 ◎
2						見直し ◎ 諦めない ◎ 興味・関心 ◎
3						見直し ◎ 諦めない ◎ 興味・関心 ◎
4						見直し ◎ 諦めない ◎ 興味・関心 ◎

計画（予定）		情報活用	実際	分かったこと	振り返り ◎・○・△	単元の 学習課題 への理解度
学習問題①	標準	情報活用①	情報の収集では教科書の重要なところに線を引いて、教科書から情報を集めたり、チェックタイムで車の値段などをグループをつかって調べた。整理分析ではわかったことをcanvaにまとめた。チェックタイムの自分の考えはしっかりかけたので、次回は友達の見解を参考にしてまた考えていきたい。	消費者はお金を払って、生産者から形のある財、形のないサービスをもたらしていることが分かった。生産と消費を通じて、暮らしを便利で豊かにする仕組みを <b>経済</b> という分かった。また、収入から消費支出と非消費支出を引いた残りを <b>貯蓄</b> といい、財産の形で残されるとわかった。	見直し ◎ 諦めない ◎ 興味・関心 ◎	20%
チェック①	コース	情報の収集				
情報の収集		整理・分析				
整理・分析		情報活用④				
チェック①	コース	情報活用①	情報の収集では教科書の重要なところに線を引いて、教科書から情報を集めたり、チェックタイムで車の意見を聞いたりした。整理分析ではわかったことをcanvaにまとめた。また、まとめ表現でチェックタイムを先生に見せた。少し遅れ気味なので次回はチェックタイム②に入れるようにする。	希少性とは求める量に対して財やサービスの量が不足した状態を <b>希少性</b> があるという。例えば、タイヤやモントは多く人が欲しいものに対して量が足りないため、希少性が高いと言える。でも、人や状況によって希少性は変わるから、チェックタイムで出てきた人はフィギュアの希少性が高かったの分かった。人間の欲求には限りがないけど、財には限りがあるので、賢い消費者になるためには買いたいものを片っ端から買うのではなく、ほんとうに必要なものを選択することも必要だと思った。	見直し ◎ 諦めない ◎ 興味・関心 ◎	40%
学習問題②	標準	情報の収集				
情報の収集		整理・分析				
整理・分析		まとめ...				

単元名						
単元の学習課題						
○情報活用能力（学習の過程）						
時間	月・日	計画（予定）	情報活用	実際	分かったこと	振り返り ◎・○・△
1		学習内容	情報の収集			見直し ◎ 諦めない ◎ 興味・関心 ◎
2		学習内容	情報の収集			見直し ◎ 諦めない ◎ 興味・関心 ◎
3		学習内容	情報の収集			見直し ◎ 諦めない ◎ 興味・関心 ◎

毎時間の振り返りの場面で、本時に分かったことだけでなく、どのように学習を進めたのか（情報活用）を記入する欄を設けている。生徒は、「課題の設定」「情報の収集」「整理・分析」「まとめ・表現」の中から、特に意識したものを選択し、どのように活用ができたかを記述する。

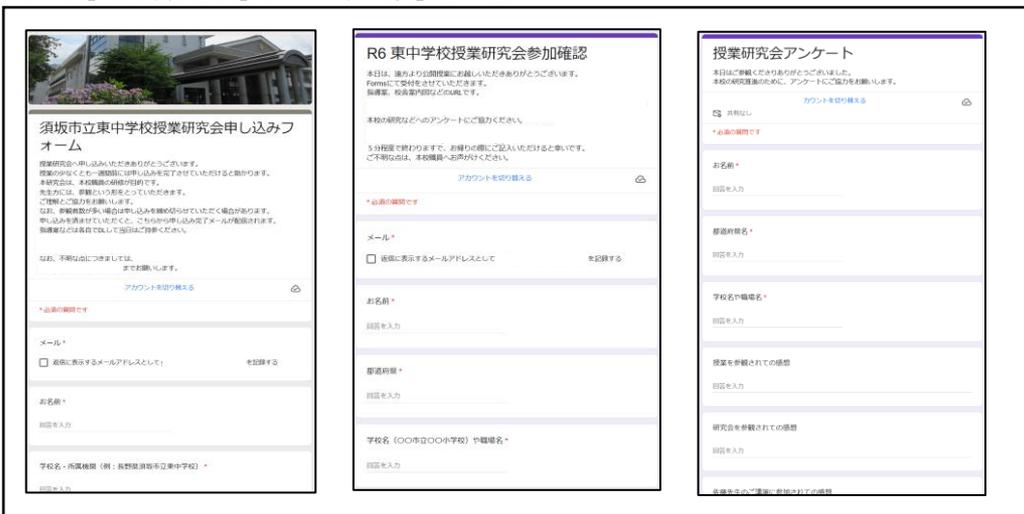


# リーディングDXスクール事業【実践事例】

須坂市立東中学校（長野県）【指定校】

## 【取組内容】 公開授業の運営をクラウドで行う

### 公開授業の受付など



令和6年度は、計12回、22クラスの授業公開を行っている。  
 参会者の掌握の負担を軽減するために、申し込み、受付、アンケートをすべてGoogleフォームで行った。

公開授業の一覧をスプレッドシートで作成し、指導案のURLを貼り付けるだけでなく、生徒の振り返りシートや追究シートなどの資料も参会者が閲覧できるようにしたり、これまでの研究の経緯についても閲覧できるようにしたりした。これにより、無理なく授業公開運営の準備が進められた。

**R6 長野県須坂市立東中学校 公開授業 授業構想カード 生徒振り返りシート一覧表**

公開日当日は、授業に関する資料を配付しません。各自でダウンロードをしてご持参ください。  
 本校の授業研究会は、本校職員の研究が目的です。参観される先生はご自由に見学してください。

今年度の研究について		<a href="https://drive.google.com/fileId/1QoDjUz6xkK1J7SaGQY9P23L_e_link">https://drive.google.com/fileId/1QoDjUz6xkK1J7SaGQY9P23L_e_link</a>		
昨年度までの本校の取り組み 学びの改革ハイオニア実践発表資料		<a href="https://drive.google.com/fileId/1LjFCox_sDHAtmGerAC6HUnd_drive_link">https://drive.google.com/fileId/1LjFCox_sDHAtmGerAC6HUnd_drive_link</a>		
1学期の取り組み		<a href="https://drive.google.com/fileId/12VsrK4pWQWqQz1t86E7bJb0I">https://drive.google.com/fileId/12VsrK4pWQWqQz1t86E7bJb0I</a>		
時間割	1校時：8:40～ 2校時：9:40～ 3校時：10:45～ 4校時：11:45～ 5校時：13:35～ 6校時：14:35～			
授業構想カード（本校指導案）は、授業1週間前をめどにアップします。				
月日（曜日）	授業時間	研究会 教科 学年	授業構想カード 振り返りシート その他	
7月8日（月）	2校時	4校時 社会科 1学年	感想カード	振り返りシート 資料① 資料② 資料③
8日（月）	3校時	4校時 社会科 2学年	感想カード	振り返りシート② 資料① 資料② 資料③
7月10日（水）	5校時	14:35～15:20 美術科 3学年	感想カード	振り返りシート 資料① 資料② 資料③
10日（水）	5校時	14:35～15:20 家庭科 2学年	感想カード	振り返りシート 資料① 資料② 資料③
10日（水）	5校時	研究会なし 社会科 1学年	感想カード	振り返りシート 7月8日参照 資料① 資料② 資料③
7月17日（水）	3校時	4校時 国語科 3学年	感想カード	振り返りシート 資料① 資料② 資料③
9月15日（水）	3校時	4校時 特交教育 3学年	感想カード	振り返りシート 資料① 資料② 資料③
9月13日（水）	2校時	4校時 美術科 3学年	感想カード	振り返りシート 資料① 資料② 資料③
19日（水）	3校時	4校時 美術科 2学年	感想カード	振り返りシート 資料① 資料② 資料③
10月8日（火）	5校時	14:35～15:20 社会科 1学年	感想カード	振り返りシート 資料① 資料② 資料③
10月9日（水）	5校時	14:35～15:20 体育科 3学年	感想カード	振り返りシート 資料① 資料② 資料③
10月30日（水）	5校時	13:35～15:20 技術科 2学年	感想カード	振り返りシート 資料① 資料② 資料③
30日（水）	5校時	14:35～15:20 音楽科 2学年	感想カード	振り返りシート 資料① 資料② 資料③
30日（水）	5校時	研究会なし 体育科 3学年	感想カード	振り返りシート 資料① 資料② 資料③
30日（水）	5校時	研究会なし 社会科 1年生	感想カード	振り返りシート 資料① 資料② 資料③

